



飛鳥中だより

飛鳥中学校
教育目標

誇り高く 志をもち 自他を大切に生きる生徒
自ら考え 心豊かに たくましく

令和8年度 第2号

令和8年6月12日発行
北区立飛鳥中学校
校長 高田 勝喜
〒114-0014
北区西ヶ原 3-5-12
☎ 03 (3910) 6175

～協働の中で育まれる学びと成長～

入梅の候、保護者・地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に温かいご理解とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

5月は、「奈良・京都への修学旅行」「第80回運動会」と大きな行事が続いた1ヶ月でした。修学旅行では、これまでの学びの集大成として「自分たちの力で創り上げ、成功させよう」という3年生の強い思いが随所に表れ、互いに協力し合う姿が印象的でした。歴史と文化が息づく『奈良・京都』の地で、多くの学びと感動を得ることができ、実り多い3日間となりました。インバウンド増加による混雑や物価高騰・ドライバー不足など、運営上の課題はありますが、生徒にとって、かけがえのない貴重な経験になったと感じています。（詳細は裏面に）

また、「第80回運動会」では、多くの保護者・地域の皆様にご来校いただき、生徒たちが一丸となって競技に取り組む姿・躍動し成長する姿に、温かいご声援を賜りましたことに、改めて感謝申し上げます。

特に最上級生である3年生は、飛鳥中学校の伝

統を受け継ぎ、全校生徒の模範として、素晴らしいリーダーシップを発揮してくれました。

運動会後に実施した保護者アンケートでは、温かい励ましのお言葉と共に、今後の改善に向けた貴重なご意見を頂戴いたしました。改善できる点は、次年度に積極的に取り入れてまいります。

当日は、ご来賓並びに保護者・ご家族の皆様、合わせて800名近い方々にご参観いただきました。誠にありがとうございます。

運動会前の生徒会朝礼では、生徒会役員から
・クラスの仲を深められる「**Chance**」
・新しい仲間と初めての「**Challenge**」
・そして、良いクラスに成長する「**Change**」
と『**3つのC**』のメッセージが伝えられました。

その思いを受け止め、主体的に考えて行動する姿が見られ、たいへん頼もしく感じました。

6・7月には、F組・2年生・1年生の宿泊学習が続きます。これらの体験活動が、生徒一人ひとりの新たな学びと成長に繋がるよう、引き続き取り組んでまいります。

『校長通信（デジタル版）』は、日常の学校生活等、日々更新し、カラー版でご覧いただけます。右二次元コードより。



～ 第80回 運動会 ～

保健体育科 相澤 栞

天気は快晴！最高の運動会日和となった第80回の飛鳥中運動会でした。

当日は過去一番、と言っていいほどスムーズに進行することができました。前日までの係の準備やチェック、各学年の練習が見事に形になった運動会を、保護者の皆様、地域の皆様にお見せすることができました。

3年生は修学旅行から帰ってきてすぐに運動会ということもあって、修学旅行直前も体育着で登校し、昼休みには体育館を使いダンスの練習を行っていました。1・2年生も運動会準備期間より早くから心構えや学年種目の説明等を行い、準備期間にスムーズに移行していました。練習では、どの学年もチャイム前には校庭に整列完了。少しでも練習時間を確保しようとお互いに声掛けをしていました。それは学校内での生活にもつながり、ほかの授業や給食の配膳、掃除などに繋がっています。運動会だけで終わらず、今後も活かしていきたいです。

熱中症予防対策や雨天時の対応に関して検討したこともあって、当日の保健室利用者は熱中症者ゼロだったそうです。冷たい飲み物や凍らせたペットボトル等を持たせていただき、ありがとうございました。

そして何よりも、生徒の笑顔あふれる運動会を終えることができ、うれしく思っています。涙も笑顔も時にはぶつかることもあったのかもしれませんが。すべてが中学校生活の財産です。この経験が今



後のより良い中学校生活の一部になることを願っています。

選手宣誓：「宣誓！私たち飛鳥中生は、今日まで運動会に向けて、学年・クラスで努力を重ねてきました。練習でうまくいかなかったときも、仲間と励まし合い練習してきました。第80回という伝統ある飛鳥中の運動会ができる喜びを感じながら、練習の成果を存分に発揮します。信頼し合える仲間と共に最高の瞬間をつくり、この運動会を忘れられないものにします。一人ひとりが、自分の力を信じて、最後まで全力を尽くすことをここに誓います！ 令和8年5月30日 第80回運動会実行委員長 3年B組 ○○ ○○ ○○ ○○。」

『想～古都に学び、感謝と信頼で創る一つの絆～』

3学年主任 風見 郁江

5月15日～17日の京都・奈良方面への修学旅行。世界中から観光客が押し寄せる古都の魅力を、インバウンドの熱気からも感じる事ができた3日間でした。

1日目は快晴の中、平等院と薬師寺、春日大社を団体バスで巡り、美しい景観や心に沁みる法話を全員で楽しみました。2日目は早朝の東大寺の静けさを堪能した後、自分たちで計画したコースを巡る班別行動をスタートさせました。途中でバスの遅延や、道に迷うこともありましたが、臨機応変に判断し、落ち着いて行動し、安全に全ての班が時間内に宿へ帰ってきました。最終日はタクシーで嵐山方面へ足を運んだり、存分に古都の街並みや建造物を楽しめたようです。

2年生の冬の鎌倉校外学習から、「どうすれば自分ごととして責任ある行動がとれるか」を学年全体で見直し、考えてきました。今回の修学旅行はその「答え合わせ」となりました。「誰かが見ていなくても、正しい判断をすること」「仲間のために、自分ができる役割を果たすこと」。生徒たちはこの3日間、その言葉をピカピカに輝かせてくれました。



タイトルにあるスローガンをもとに、未来に残したい「価値」とは何か、について考える機会をもちました。（以下、生徒の作文より抜粋。）

●長い歳月の中で様々な自然災害など受けながらも、当時の人たちは労力を惜しまずに何度も建て直して守ってきたのだと思うからこそ、お寺や神社などはみんなの思いが詰まった大切な価値のあるものなんだと、実感することができた。

●一人一人が考え、行動する力を1・2年生のときに積み上げた分、信頼も積まれていくから、他者を信頼し、自らもやるべきことを考えて行動できる、そんな姿を後輩たちに見せていきたい。表で、裏で、自分たちを支えてくれる人への感謝を忘れずに行動したい。

●互いに信頼し合い、一人ひとりの活躍や貢献に感謝しながら全員で前に進む。これをばかにしないでちゃんとできる三年生の姿を後輩に繋げていきたい。

仲間を信じ、協力することで、困難を乗り越えた修学旅行。これからのそれぞれの試練にも、同じように全員で立ち向かって乗り越えていく姿を、これからも支えていきます。

「令和8年度6月・7月の主な行事」 ※ 今後変更する場合があります。ご承知おきください。

日	6月行事予定	日	7月行事予定
19日（金）	F組 宿泊学習～20日（土）	2日（木）	F組 進路講演会（赤羽会館）
22日（月）	中間考査（給食なし）	3日（金）	高校の先生出前授業（3年生）
23日（火）	中間考査・薬物乱用防止教室	7日（火）	EC 那須（2年生）～9日
26日（金）	第1回進路説明会	17日（金）	全校集会（給食なし）
7月1日（水）	中間考査（4教科）3年生のみ	18日（土）	岩井臨海学園（1年生）～19日